

当山 浦城 制す

小学生ハンドボール県大会

ハンドボールの第18回沖縄県小学生ハンドボール大会は21日、沖縄市の県総合運動公園体育館で行われ、当山が浦城を破り、初優勝を挙げた。大会は男子と女子の2種目で、各々8チームが出場した。男子は21日、女子は22日の両日、決勝が行われ、男子は当山が浦城を破り、女子は浦城が当山を破り、それぞれ優勝した。



ジャンピングシュートを決めた当山ハンドボールクラブの大城優華。21日、沖縄市の県総合運動公園体育館。

積極守備でリズム 当山

ハイライト

男子決勝、接戦をものにしたのは当山だった。積極的な守備からリズムをつくり、得点を重ねた。主将の大城優華(浦城6年)は「緊張はなかった」と笑顔で話した。浦城は前半、守備が厳しく、当山は攻めがなかなか入らなかった。後半、浦城は守備が緩み、当山はリズムをつき、得点を重ねた。最終的に当山が2-0で勝利した。



浦城は前半、守備が厳しく、当山は攻めがなかなか入らなかった。後半、浦城は守備が緩み、当山はリズムをつき、得点を重ねた。最終的に当山が2-0で勝利した。



体力武器に隙与えず 浦城

浦城は前半、守備が厳しく、当山は攻めがなかなか入らなかった。後半、浦城は守備が緩み、当山はリズムをつき、得点を重ねた。最終的に当山が2-0で勝利した。

浦城は前半、守備が厳しく、当山は攻めがなかなか入らなかった。後半、浦城は守備が緩み、当山はリズムをつき、得点を重ねた。最終的に当山が2-0で勝利した。

浦城は前半、守備が厳しく、当山は攻めがなかなか入らなかった。後半、浦城は守備が緩み、当山はリズムをつき、得点を重ねた。最終的に当山が2-0で勝利した。



浦城は前半、守備が厳しく、当山は攻めがなかなか入らなかった。後半、浦城は守備が緩み、当山はリズムをつき、得点を重ねた。最終的に当山が2-0で勝利した。

浦城は前半、守備が厳しく、当山は攻めがなかなか入らなかった。後半、浦城は守備が緩み、当山はリズムをつき、得点を重ねた。最終的に当山が2-0で勝利した。



豪快にシュートする南大東スポーツクラブの具志堅龍紀。21日、沖縄市の県総合運動公園体育館。(高橋夏帆撮影)

男子	14 15 21 県総合運動公園体育館	浦城が当山を破る
女子	12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100	浦城が当山を破る